

U.S. Indicators

米国 小幅鈍化し緩やかな拡大基調(16年9月個人消費・所得統計)

2016年11月4日(金)

～コアインフレは伸び鈍化～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治

03-5221-5001

個人所得支出統計 (PERSONAL INCOME AND OUTLAYS)

	名目 (Current dollars)				実質 (Chained(1996)dollars)				貯蓄率
	個人所得	可処分所得	個人消費	可処分所得	個人消費	耐久財	非耐久財	サービス	
16/01	+0.0	+0.2	+0.1	+0.1	▲0.1	▲1.0	+0.2	+0.0	+6.2
16/02	▲0.1	▲0.1	+0.2	+0.0	+0.3	+0.7	▲0.2	+0.4	+6.0
16/03	+0.3	+0.3	+0.0	+0.2	▲0.0	▲0.1	+0.5	▲0.2	+6.2
16/04	+0.5	+0.5	+1.1	+0.2	+0.7	+1.9	+0.9	+0.5	+5.8
16/05	+0.3	+0.3	+0.3	+0.1	+0.2	▲0.0	+0.3	+0.2	+5.7
16/06	+0.3	+0.3	+0.5	+0.2	+0.4	+1.0	+0.1	+0.4	+5.5
16/07	+0.4	+0.4	+0.3	+0.3	+0.3	+2.3	▲0.3	+0.1	+5.6
16/08	+0.2	+0.2	▲0.1	+0.0	▲0.2	▲1.9	▲0.3	+0.1	+5.8
16/09	+0.3	+0.3	+0.5	+0.1	+0.3	+1.8	▲0.1	+0.1	+5.7

9月の実質個人消費は前月比+0.3%と増加も、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率では+2.1%と鈍化

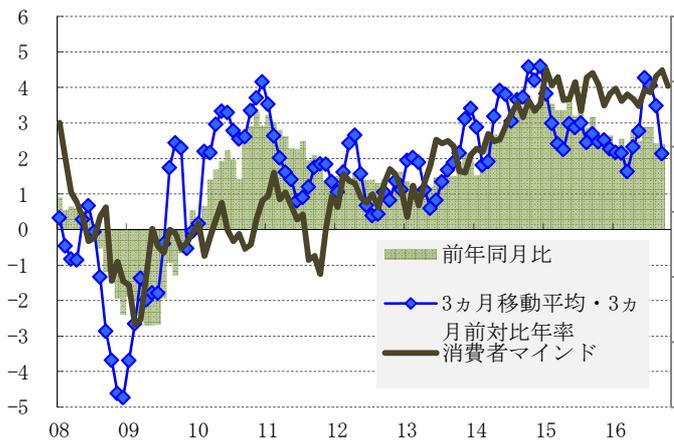
16年9月の名目個人消費は、悪天候で落ち込んだ8月の反動等により前月比+0.5%（前月▲0.1%）と増加に転じた。可処分所得は前月比+0.3%と小幅加速にとどまったこともあり、貯蓄率は5.7%に上昇した。ただし、レンジ内で安定しており、9月までの消費者マインドの動きと整合的である。

9月の実質個人消費は、前月比+0.3%（前月同▲0.2%）と増加に転じた。9月の個人消費を取り巻く環境は、可処分所得の増加、マインドの安定、金利の低下、資産価格の上昇など良好だった。財別では、非耐久財が雑誌などの減少にもかかわらず、衣服、ゲームなどの増加によって減少幅を縮小した。また、サービスが電力消費などの減少するなかで在宅介護関連等の拡大により前月と同率の伸びとなった。さらに、自動車などの増加によって耐久財が拡大に転じた。

一方、個人消費のモメンタム（3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率）をみると、+2.1%（前月+3.5%）と弱まっている。7-9月期では、耐久財が自動車販売の持ち直しで前期比年率+9.5%（4-6月期同+9.8%）と高い伸びを維持した一方で、サービス消費は余暇サービス関連支出が増加に転じたものの医療費支出の鈍化で前期比年率+2.1%（同+3.0%）と減速したほか、非耐久財がエネルギー関連や衣服の減少により、同▲1.4%（同+5.7）と減少に転じた。以上より、7-9月期の実質個人消費は前期比年率+2.1%と4-6月期の同+4.3%から減速し、緩やかな伸びにとどまった。10-12月期へのゲタが+0.4%と低くなったほか、選挙に伴う先行き不安等から、10-12期の実質個人消費は、前期比年率+2%程度の伸びにとどまると予想される。

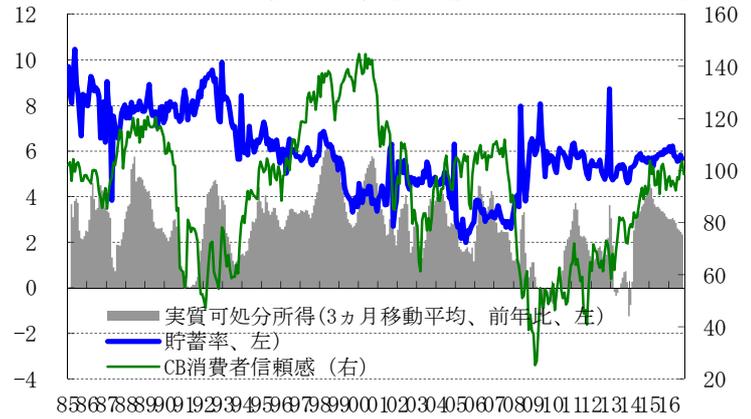
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

(%) (図表) 実質個人消費の推移



(出所) 米商務省データより作成

(%) 実質個人消費と可処分所得、マインドの推移

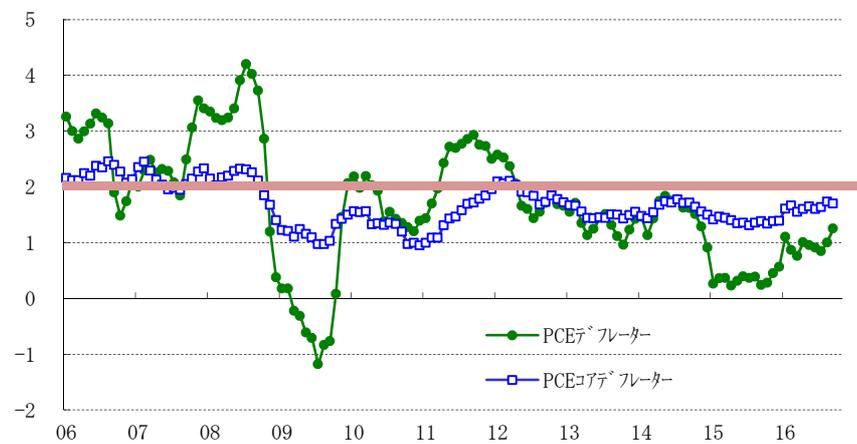


(出所) 米商務省、CB

デフレーターはインフレの安定を示した

9月のインフレ関係では、個人消費支出デフレーターは前月比+0.2%と小幅加速した。一方、個人消費支出コアデフレーターは、自動車などの耐久財の低下によって、前月比で+0.1%上昇に減速し、前年同月比も+1.70%（前月同+1.73%）と小幅鈍化した。FRBの目標である2%に向けて年初からは上昇したが、依然目標を下回る水準で安定している。

(%) 個人消費デフレーター（前年同月比）



(出所) 米商務省